

「事業名:ドローン前提社会を担う高度人材育成・産業振興基盤の構築」 令和4年度補助事業の実績・成果

- ・ 慶應義塾大学連携市町村: 田村市
- ・ 現地拠点: グリーンパーク都路内福島県田村市都路町岩井沢北向185-1

事業のポイント

ドローン前提社会の高度な担い手を育成する拠点構築を目指す。操縦技能を中心としたカリキュラムから、事前計画と遠隔監視による自動・自律航行による運用を想定した新たなカリキュラムへの転換を進めると共に、市内の設備と制度を整備し、地元人材が主体的に運用する新たな「シン・たむらモデル」を展開する。

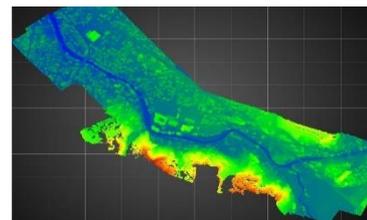
今年度の活動実績

1. ドローン人材育成プログラム

- ・ 物流ドローン教育 固定翼ドローン教育（長距離運用技術）
（教習用の中型機体を利用した操縦訓練の実施・シミュレーターを用いた長時間飛行教育）
- ・ 地域問題解決用途ドローン製作教育
（モノづくり教育、3Dデータ制作・3Dプリンター操作演習）
- ・ 航空測量教育
（自動航行ミッション制作、航空測量実習、撮影データ解析教育）
- ・ 先端農業分野に特化したドローン教育
（アグリセンシングドローン教育・精密農業分野の解析技術教育）

2. 地域課題解決プログラム

- ・ 田村市の災害時対応時におけるドローンの活用について。
- ・ 行方不明者捜索におけるドローンの活用方法



今年度の成果

高度ドローン人材育成の結果として船引高校の生徒が新規ドローン事業に携わる地域の企業で就職し、地域産業の発展に寄与する道を選択した。進学する生徒も理工系大学への進路を選択して自ら高度人材育成の道に進んでいる。今年度は地域の要望から小中学校でのドローン操縦教育を行い地域若年層全体がドローンを通じて高度技術に触れる機会を提供出来た事により高度技術を受け入れやすい基盤が出来たと感じている。この影響から田村市消防署でのドローン特別教育講座に発展した事もあり、田村市全体として高度人材育成を進めて行く下準備が出来た。

